

## 話題のことは

### 「CASE」次世代自動車社会の重要キーワード

9月20日に日本自動車工業会は、2020年に一般道や高速道路で自動運転の実証実験を公開すると発表しました。自動運転レベル2から4に相当する技術を用いて、国内自動車メーカー10社が参画し、7月6日からの7日間行う予定です。東京オリンピック・パラリンピックの直前に実験を公開することで、日本の自動車技術力を世界にアピールするという、イベントの要素が高いものですが、いよいよ自動運転社会が現実味を帯びてきました。そんな次世代の自動車社会を端的に表すキーワードとして「CASE」があげられます。

#### ☆CASE

- C = Connected** (コネクテッド つながる) 自動車同士や自動車以外のモノとつながる。クラウド・IoTとも密接関係
- A = Autonomous** (オートノマス 自動運転) 自律走行とする意見も。自動運転レベルが進むと上記コネクテッドは不可欠
- S = Shared** (シェアリング 共有) 所有から共有への波。上記技術の後押しでクルマ自体の価値が変化
- E = Electric** (エレクトリック 電動化) 環境負荷低減の流れ。今後の各国主導権争いのベース技術に

元々は2016年にメルセデスベンツが「パリモーターショー」で発表した中長期戦略のキーワードとして掲げた造語ですが、今や自動車業界や関係省庁でも使用される一般的なワードとなってきました。

## イベント情報

### 東京モーターフェス2018 10月6・7・8日に開催

10月6日(土)から7日(月・祝日)までの3日間、東京・お台場特設会場等にて「東京モーターフェス2018」が開催されます。クルマやバイクのファンの拡大を目的に日本自動車工業会が主催するモーターイベントです。

今回で3回目の開催となりますが、平成最後の開催となる今回のテーマは、

「胸に、ぎゅんとくる。」平成を彩った名車やバブル華やかな当時のブームなどを振り返りながら、大人から子供まで楽しめる内容となっています。

もちろん最新の自動車技術も展示。また開催規模もこれまでより大幅に拡大し、2016年に行われた前回と比べ、参加メーカーは15社から27社に、出展台数は160台から269台に増加。入場は無料となっていますので、お気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。詳しくは <https://tmfes.com/> 東京モーターフェス2018で検索してみてください。



## 新製品情報

### デビルビススプレーガン新製品&総力祭のご案内

デビルビスより続々と新製品スプレーガンが登場しています。まず今夏発表された「LUNA Mark 2 i」従来のLUNA Mark 2とは設計コンセプトが異なる「超薄膜フラット」「安定した極小超微粒子径」「ワイドパターン」を求めたエアキャップ254と、緩やかな低いアーチ状パターンながら「超ワイドパターン」を実現したエアキャップ255を使用した2機種をラインナップ。新たなデビルビスの一面です。

また、今秋発表の「NEPTUNE」は定評のマグネシウムボデー&フッ素コーティングで、クラス最軽量そしてメンテナンスが容易なセンターカップガンです。キック現象のないボデー内蔵型エアバルブでトリガー操作がスムーズに。新設計のエアキャップ110BでLVMP仕様のフラットパターンを実現。また塗料経路はステン使用で水性塗料にも最適な一台です。

なお10月1日より12月末日まで、お得なメーカーキャンペーン「2018総力祭」がスタートします。ぜひこの機会にデビルビススプレーガンの魅力をご体験ください！

